



平成22年度
香美市地域づくり振興助成事業

大学生による 地域課題調査事業 実施報告書

2010年6月10日～9月16日

香美市発見
映像制作

主催

NPO法人FUSE

協力

香美市商工会

平成22年度
香美市地域づくり振興助成事業
大学生による地域課題調査事業
～香美市発見映像制作～

実施報告書

2010年6月10日～9月16日

目次

CONTENTS

1	背景	1
2	目的	1
3	大学生の力を借りて	1
4	実施概要	2
5	大学生の募集について	3
6	八王子夏祭りインターン全日程	4
	○チームづくりについて	5
	○八王子祭り 報告映像 	13
	○自己分析ワークショップ「祭りを通じて知る自分」	14
7	湖水祭りインターン全日程	15
	○湖水祭り 報告映像 	20
8	地場産業インターン全日程	21
	○地場産業 報告映像 	24
9	収支計算書	26
10	来期に向けて	27
	○インターンシップ導入の意義	
	○3つの課題（スケジュール調整、コーディネーター、人件費）	
	○コーディネーターについて	
11	最後に	28
12	大学生作成映像 	29

1

背景

もう聞き飽きた話で恐縮ですが、現在の日本は相変わらず長期の経済停滞が継続中で、解決の道筋は未だ見えません。都会に富を集めて経済効率を高め、そこで生まれた富を地方に分配するというシステムは、どんどん先細っていくと思われまふ。経済成長を前提として、地方を良くするという発想は限界なのです。

地方は中央にこれまでのように頼れないのですから、新しいアイデアと価値観で今までにない地域づくりをせねばなりません。

2

目的

香美市を中心に学ぶ大学生により、香美市の地場産業と地域の祭りを調査・体験してもらうことで、若者の視点から課題を発見してもらうことです。

目指すところは、第一に香美市の産業と文化を学び、身近に感じてもらうこと。第二に、大学の力を借りて地域課題の解決の道筋を見つけてもらうことです。

3

大学生の力を借りて

背景で述べた『今までにない地域づくり』というのは、言うは易いですが、実際にどうするかといえば、非常に難しいというのが現実です。

しかし我々NPO法人FUSE(ヒューズ)は、03年設立以来、大学生のキャリア支援に関わってきて、大学生と一緒に地域を考えるうちに、大学生の潜在力に対して確信を持ちました。そこで今回、香美市から「地域づくり振興助成事業」の補助を得て、香美市商工会のご協力のもと、夏祭りや地場産業の映像を作るという課題で、香美市で初めてのインターンシップを行いました。

全国的にも「チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト」という取り組みや、高知県でも南の風社が中心として設立した「NPO法人 人と地域の研究所」の取り組みなどがありますが、香美市ではその流れを汲みつつ、新しい試みとして映像作成を課題としました。

この報告書には、大学生が作成した映像も一緒にまとめられています。紙からは伝わらない雰囲気も是非感じて頂き、大学生との地域づくりの可能性について共感していただければ幸いです。

実施概要

●八王子祭りインターンシップ 6月10日～9月15日(11日間)

参加者：高知工科大学マネージメント学部 8名

場 所：香美市商工会 八王子宮(土佐山田町)

コーディネーター：香美市商工会 中井貴氏 青年部長 関田瑞穂氏

内 容：八王子夏祭りを商工会青年部の協力の下、体験・調査してもらう。この祭りは担い手不足が深刻になりつつあり、大学生からの新しいアイデアを求める。課題として、大学生には3分程度の映像レポートを提出してもらう。また夏祭りの出し物についてステージイベントの企画・立案・実施を行ってもらう。

この事業を通じて、大学と地元住民との交流を深め、地域の活性化を目指す。

- 6月10日(木) インターンシップ説明会
- 6月16日(水) 前準備 香美市商工会
- 6月17日(木) 打ち合わせ
- 6月30日(水) 映像講習会(合同)
- 7月7日(木) 広告制作 買出し見学 打ち合わせ
- 7月21日(木) 草刈
- 7月23日(金) 買出し 仕込み
- 7月24日(土) 八王子夏祭り(初日)
- 7月25日(日) 八王子夏祭り(2日目)
- 8月6日(金) 報告会発表用映像の製作
- 9月15日(水) ワークショップ・報告会

●湖水祭りインターンシップ 7月16日～9月16日(11日間)

参加者：高知工科大学マネージメント学部 3名

場 所：香美市商工会物部支所

コーディネーター：香美市商工会 門田貴司氏

内 容：湖水祭りを商工会青年部の協力の下、体験・調査してもらう。この祭りは担い手不足が深刻になりつつあり、大学生からの新しいアイデアを求める。課題として、大学生には3分程度の映像レポートを提出してもらう。この事業を通じて、大学と地元住民との交流を深め、地域の活性化を目指す。物部町の湖水祭では作業日、当日の2回、地元で宿泊を行い、ヒアリングを実施する。

- 5月27日(木) インターンシップ説明会
- 6月2日(水) 湖水祭り実行委員会参加
- 6月30日(水) 映像講習会(合同)
- 7月16日(金) 物部へヒアリング(宿泊)
- 7月17日(土) 物部へヒアリング(宿泊)
- 8月1日(日) 灯籠づくり
- 8月10日(火) 竹取り 七夕飾りの準備
- 8月13日(金) 湖水祭り準備(宿泊)
- 8月14日(土) 湖水祭り本祭の手伝い ビデオ撮影(宿泊)
- 8月15日(日) 祭りの後片付け
- 9月16日(木) ワークショップ・報告会

●地場産業インターンシップ 7月19日(1日間)

参加者：高知大学人文学部7名 高知工科大学マネージメント学部1名 学生スタッフ3名 高知大教員3名

場 所：上村鍛造所 松尾酒造 八チロー染工場

コーディネーター：NPO法人 FUSE 依光晃一郎

内 容：地場産業をテーマにする事業では、地酒・フラフ・打刃物の3つの製造現場を見学・調査してもらい一言レポートを発表してもらう。

- 7月19日(月) 打刃物工場見学 フラフ工場見学 酒蔵見学 報告会

大学生の募集について

大学生の募集は、高知工科大学マネジメント学部のインターンシップ先として大学担当者とお話をさせて頂いた。大学のインターンシップ窓口より参加希望の大学生を集めて頂き、説明会を開催した。
募集要項は、以下である。

大学生の皆さんへ

香美市 地域インターンシップでは、以下4つのプログラムで各5名の受け入れ予定です。

- 八王子宮夏祭り(土佐山田町) 7月24日25日
- 稲荷祭り(香北町) 8月21日
- 湖水祭り(物部町) 8月14日
- 商工会企業(土佐山田) 9月下旬

我々香美市住民は、少子高齢化に悩むいなかの課題を、大学生のみなさんの若い視点と知恵で発見し、問題解決の糸口を見つけたいと考えています。

我々から与える課題は、「香美市の魅力を情報発信する映像を作り発表する(祭)×3」「地場産業のPR映像を作り発表する(企業)」というものです。

- 10日間の日程。(作業スケジュールは、インターン生でチームを作り、自分達で作成)
- 最終日に地元の人を集めて、終了発表会(映像の上映会)

インターンシップの目的は、社会に出るための準備と聞いています。

企業・社会の求める人材像としてよく聞くものに、コミュニケーション能力がありますが、いったいどういう力でしょうか？会社に入った新入社員がまず戸惑うのは、自分の能力が想像以上に通用しない・発揮できないという経験です。会社は、大学までのように年齢も境遇も近い人ばかりではありません。立場も価値観も違う人たちと、議論をし、信頼関係を築いて、仕事を進めていかねばならないのです。

コミュニケーション能力とは、ただ単に敬語が使えて、人当たりよく話ができるということではありません。人から「ありがとう」と言われる幸せな人生を送るために(会社を通じて、地域住民として)、意見の違う人に自分の主張を受け入れてもらうための努力の力であったり、課題に対して仲間と協力して成果を出すためのチームワークであったり、自分の足りない力を、目上の人から教えてもらうための振舞い方であったりと、死ぬまで磨いていかなければならない能力だと思います。

我々の提供するインターンシップは、みなさんのコミュニケーション力、社会人を試せるインターンシップです。意欲のある方の参加を心よりお待ちしております。

実際には、稲荷祭りは中止に、地場産業インターンシップは希望者がなく、高知大学で募集することとした。

高知大学への募集

高知大学コラボレーション・サポート・パークに依頼した。

<https://olss.cc.kochi-u.ac.jp/colabo/index.html>

6

八王子夏祭り 全日程

1日目 13:00~17:00 / 6月16日 (水) / 香美市商工会

- ▶ 13:00~ 自己紹介(アイスブレイク)高知大学の先生から教えて頂いた「インタビュー」という手法を活用
8人を4人4人の2チームに分けて。テーマは「最近のマイブーム」と設定



- ▶ 14:00~ 名刺作り
表面には、大学名と学科、名前。メールアドレス等。裏面は、大学生独自に、趣味や目標、意気込みなど
市販の切れ込みの入った用紙(1シート名刺10枚)に手書き⇒4枚コピーして50枚の名刺が完成



- ▶ 15:30~ 名刺交換(交換作法・実践)
商工会指導員の説明の後、人生初の名刺交換



- ▶ 16:30~ 八王子宮視察(商工会職員の車で移動)
自転車、バイクの学生は現地解散

- ▶ 17:00~ 商工会にて解散

●チームづくりについて

今回のインターンシップは、大学生の自主性に期待し、運営側からの指導はほとんど行わないように心掛けた。意欲によって学びに差が出るかもしれないが、自分の頭で考えることこそがインターンの意味だと考えるからである。また、インターンシップの課題として、映像作成を課したのだが、映像作成に当たってはチームワークが不可欠で、チームで一つのことをやり遂げるということを手伝ってもらいたいと考えた。

そうはいつても、ほぼ初対面のメンバーが限られた時間で映像を作り上げるという難しい課題ということもあり、チーム作りのきっかけにと「インタビュー」という手法でアイスブレイクを行った。

この方法は、一人の学生にその他の学生が、順番に関連質問をしていくというものである。

また人数合わせから、商工会職員と青年部長の2人のコーディネーターにも加わってもらったのだが、結果的には、大学生との信頼関係がうまく作れたことで、その後の運営に非常に役立った。

この「インタビュー」については、日頃からお世話になっている高知大学の先生方から教えてもらった手法である。体系化されたアクティブラーニングという手法の一部を使ったものだが、地域と学生が関わる場に、この手法を導入することは非常に意義深いと思われた。

●インタビュー

1.ねらい

相互理解をいっそう深め、よりよいチームを作るきっかけをつかむ。

2.セッティング

- (1) テーブルを囲み、最初のキャストを決める。
- (2) キャストの右隣の人がタイムキーパーおよび最初のインタビュアーとなる。
- (3) キャストは時計回りに交代していく。

3.進め方

- (1) まず始めにキャストから、出身地の紹介をしてもらいます。タイムキーパーは時計を計り始めてください。
- (2) タイムキーパーは最初に自由な質問を1問します。その後インタビュアーは時計回りに交代してください。
- (3) 一人のキャストに対するインタビュー時間は5分です。「交代」の合図があったらタイムキーパー、キャストは交代します。
- (4) インタビュアーはキャストをより深く理解するための質問をします。
- (5) 質問は分かりやすく簡潔にしてください。ただし「はい」「いいえ」で答えられる質問はさけること。
- (6) 次のインタビュアーは前のインタビュアーが聞き取ったことや、それに対するキャストの反応をよく把握してそれを掘り下げ、キャストをよく深く理解していけるように質問を続けましょう。
- (7) キャストは質問された事に正直に答えてください。ただしどうしても答えられない質問や、答えたくない質問に対しては「イエローカード」といってパスすることができます。
- (8) 質問は制限時間内なら何問でもできます。ただし順番を守ること。一人のインタビュアーが続けて質問できるのは2問までとします。
- (9) キャストは最後にインタビュアーの質問や雰囲気について感じたことを話してください。
- (10) 5分の持ち時間が終了したら全員がキャストとなるよう順番に進めます。

出典：武蔵野大学北森義明教授による
高知大学FD「グループワーク研修(ファシリテーション入門セミナー)」資料より

八王子夏祭り 全日程

2日目 17:30~21:30 / 6月17日 (木) / 香美市商工会

▶ 17:30~ 2チームに分かれて、夏祭りの出し物と映像について話し合い



▶ 18:30~ 18:30から香美市商工会青年部の部会に合流
大学生と商工会青年部がそれぞれ自己紹介。その後一緒に食事



大学生より、夏祭りの出し物への提案
青年部員から、予算や他の出店業者との兼ね合いなどアドバイス



▶ 21:00~ 終了

八王子夏祭り 全日程

3日目 13:00~16:00 / 6月30日 (水) / 高知工科大学

▶ 13:00~ 高知工科大学映像サークル フィルムアーツによる映像講習会
初心者である学生に、映像作りを学ぶ場を提供



インタビューの仕方についての講習
映像編集についての講習



▶ 16:00~ 解散



映像ソフトは、ウィンドウズ付属のムービーメーカーというソフトを使用した。

このソフトは、動画だけでなく、写真も使って編集作業が行えるので、初心者には利用しやすいと思う。また、無料であるという利点もある。

カメラは、高知工科大学より貸し出してもらった。

八王子夏祭り 全日程

4日目 13:00~20:00 / 7月7日 (水) / 香美市商工会

▶ 13:00~ 出店用備品作成。ポップ作り。チラシづくり



▶ 14:30~ 絵本・食材・機材等予約



▶ 18:00~ 青年部に最終企画提案



▶ 20:00 解散

八王子夏祭り 全日程

5日目 16:00～17:30 / 7月21日 (水) / 八王子宮

▶ 16:00～ 八王子宮の草刈り
地域の皆さんと

▶ 17:30～ 解散

6日目 15:00～17:00 / 7月23日 (金) / 香美市商工会

▶ 15:00～ 前日準備 洗い物・買い出しなど

スーパーへ



▶ 16:00～ 仕込み(から揚げ、タレなど) 商工会調理室にて



▶ 17:00 解散

八王子夏祭り 全日程

7日目 8:00~22:00 / 7月24日(土) / 八王子宮松祭り初日

▶ 8:00~ テント・イス・机を会場へ搬送。仕込み(焼き鳥の白焼きなど)



▶ 15:00~ 大学生企画のステージイベント(クイズ紙芝居 土佐弁かるた)



▶ 18:00~ 出店・販売・調理(ゴミ回収など裏方作業も)



▶ 22:00 解散

八王子夏祭り 全日程

8日目 8:00~22:00 / 7月25日(日) / 八王子宮松祭り2日目

▶ 10:00~ 仕込み開始



▶ 13:00~ 会場準備



▶ 15:00~ 本番



▶ 22:00 解散

八王子夏祭り 報告映像



電子文書版の場合画像をクリックすると動画が始まります。
(音声にご注意下さい)

●橋田くん



●新谷くん



●大山くん



●三島さん



●高垣さん



●岡村さん



●宮崎ゆうきさん



●宮崎彩子さん



●自己分析ワークショップ「祭りを通じて知る自分」

1.ねらい

インターンシップを、スキルアップだけではなく、自分を知るための経験として活用してもらい、人生を豊かにするための自己発見と学びへの動機づけを行う。

2.用意するもの

A 4用紙(1枚)+ミニ用紙(メンバー人数分)をそれぞれに配布。

3.進め方

- (1)一人ずつ、今回の感想を一言話す。残りのメンバーは、感想を話しているメンバーの性格、くせ、人物評などを書き留める。特にインターンシップを通じて、相手の印象が変わった点など、自分は気付いたが、本人は気づいていないと思われることに着目する。全員が発表したのち、ミニ用紙のコメントを本人に渡す。
- (2)各自A 4用紙を用意し、用紙を4つに区切る(+を用紙いっぱい描く)。
左上に、「自分が知っている。人も知っている。」 右上に、「自分が知らない。人が知っている。」
左下に、「自分が知っている。人が知らない。」 右下に、「自分が知らない。人も知らない。」と書く。
- (3)他のメンバーからもらった自分に対する人物評を、4つの場所の当てはまるところに書き込んでいく。
右上の、「自分が知らない。人が知っている。」の部分を自分なりに分析し、同時に、左半分についてもこれまでの人生経験を踏まえ、分析する。
- (4)講師より、いくつかの質問。
「自分が気づいていなかった、人物評はありましたか?」「自分が気づかれていなかったと思っていた、自分の弱い面、気づかれたくない面についての評はありましたか?」「自分が思っている自分と、人から見えている自分のどっちが正解ですか?」
- (5)分析を交えて、今回学んだことをもう一度発表。

参考文献 「寝ながら学べる構造主義」文春新書 内田樹 著P31

私たちは自分が「ほんとうのところ、何ものであるのか」を、自分が作り出したものを見て、事後的に教えられます。私が「何ものであるのか」は、生産＝労働のネットワークのどの地点にいて、何を作り出し、どのような能力を発揮しており、どのような資源を使用しているのかによって決定されます。

自己同一性を確定した主体がまずあって、それが次々と他の人々と関係しつつ「自己実現する」ではありません。ネットワークの中に投げ込まれたものが、そこで「作り出した」意味や価値によって、おのれが誰であるかを回顧的に知る。主体性の起源は、主体の「存在」にではなく、主体の「行動」のうちにある。これが構造主義のいちばん根本にあり、すべての構造主義者に共有されている考え方です。

7

湖水夏祭り 全日程

1日目 13:30～14:30 / 6月2日(水) / 湖水祭り実行委員会 香美市役所物部支所 2階会議室



2日目 13:00～16:00 / 6月30日(水) / 映像講習会 高知工科大学(八王子夏祭りと合同)

八王子夏祭り参照

3日目 12:30～終日 / 7月16日(水) / 物部へのヒアリング

バスにて工科大出発



バスにて移動



小松さん宅にて民泊



実習内容は特に定めなかった。小松さん家族と、どれだけ信頼関係を築くことができるか期待
名刺作りを宿題とした

湖水夏祭り 全日程

3日目 終日 / 7月16日 (水) / 物部へのヒアリング2日目

▶ 9:30～ 名刺交換(交換作法・実践) その後大学生が計画してヒアリング



祇園祭への参加



小松さんのご自宅に2泊目

湖水夏祭り 全日程

4日目 8:30~11:00 / 8月1日 (日) / 灯籠づくり



夏祭り本番に、ダム湖に浮かべる

5日目 8:30~11:00 / 8月10日 (火) / 竹取り 七夕飾りの準備



6日目 13:30~16:40 / 8月13日 (金) / 湖水祭り準備



べふ峡温泉にて宿泊
民泊受け入れ先を探したが、祭りの前日は親戚等の帰省により難しかったため
お風呂、夜食の確保も検討が必要

湖水夏祭り 全日程

7日目 8:00~21:30 / 8月14日(土) / 湖水祭り本祭の手伝い ビデオ撮影



青年部は午後から合流



▶21:30~ 解散

湖水夏祭り 全日程

8日目 6:00~8:00 / 8月15日 (日) / 祭りの後片付け



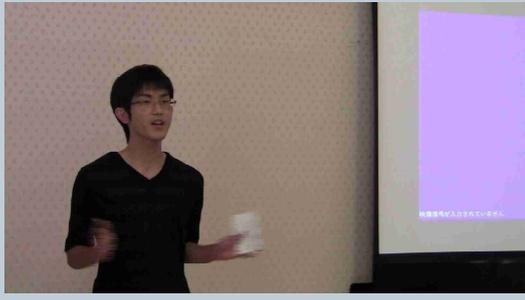
9日目 9:00~14:00 / 9月16日 (木) / インターン報告会・ふりかえりのワークショップ

- ▶ 9:00~ 会場準備
- ▶ 10:00~ 自己分析ワークショップ「祭りを通して知る自分」 担当 NPO法人 依光晃一郎
- ▶ 11:30~ 寄せ書き作り
- ▶ 13:00~ 地域の方を交えてのインターン報告会



- ▶ 14:00~ 解散

●谷口くん



●深瀬くん



●廣瀬くん



短い間でしたが、大変お世話になりました。商工会の方々にはいろいろ迷惑をかけたので申し訳ないと思っています。出店の手伝いでは、冗談を言ったりして笑わせてもらいました。本当にありがとうございました。
深瀬 健弘

別府温泉をはじめとした金鏡面だけでなく、出店でのご指導や就職活動に関するアドバイスなど多くの面をサポートしていただき、気づきのあるインターンシップにすることができました。ここで学べたことを今後活かせるようこれから努力していきます。短い間でしたがありがとうございました。また何か機会があればよろしくおねがいします。
谷口

商工会さまへ



短い間でしたが、時間を感ぜなない親しみやすさがありました。手伝うはずがかえって迷惑をかけてしまう場面も多々あり、申し訳ないです。湖水祭では、不慣れな僕達を細かく指導していただき、とても助かりました。貴重な体験ばかりでしたが、自分なりの生かしていきたいと思っております。お世話になりました。ありがとうございました！
廣瀬 匠

8

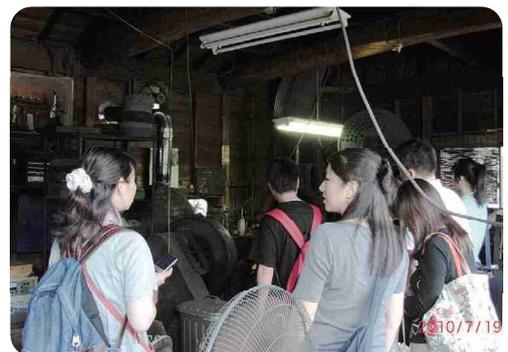
地場産業インターン 全日程

7月19日(月) / 打刃物工場見学 フラフ工場見学 酒蔵見学 報告会

高知工科大4名は依光が送迎。高知大メンバーは、高知大学のバスで

▶ 10:00~ 高知大よりバス到着（龍河洞 打刃物工場）
打刃物見学開始

フィルムアーツから2名、大学院生1名がお手伝い



▶ 10:45~ 龍河洞出発

地場産業インターン 全日程

▶ 11:00~ フラフ工場到着



社長より説明



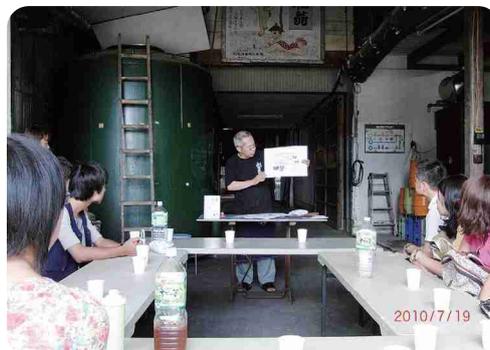
実際に体験させて頂く



▶ 12:30~ フラフ工場出発

地場産業インターン 全日程

▶ 12:45～ 酒蔵到着。昼食



社長より説明

▶ 13:10～ 見学開始



▶ 14:00～ 大学生との座談会 講師 松尾社長
県外大学、県外企業を経て、地元の家業を継ぐまでの話をお聞きし、質疑応答

▶ 15:00～ 大学生の発表



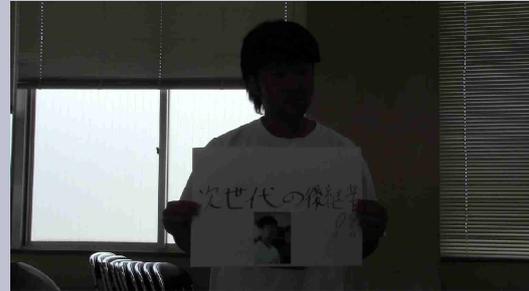
▶ 16:00～ 解散

地場産業インターン 報告映像

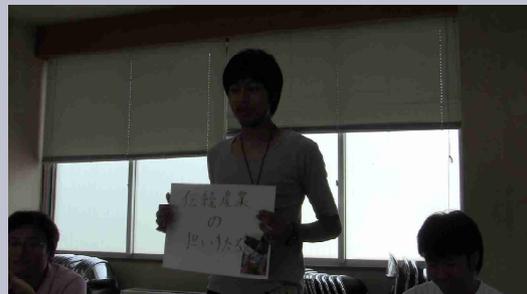
電子文書版の場合画像をクリックすると動画が始まります。(音声にご注意下さい)

大学生の発表資料

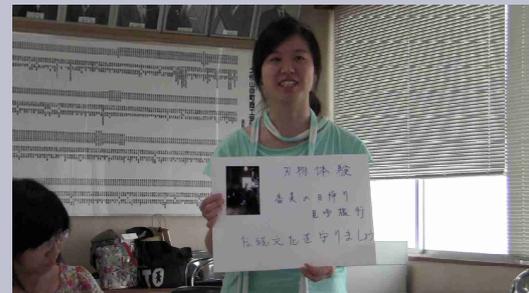
●高知大生



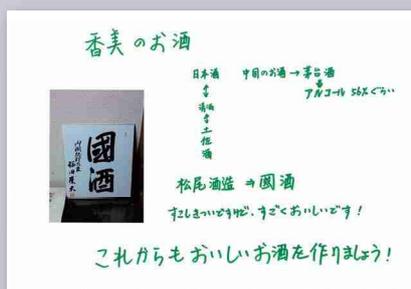
●高知大生



●高知大生 (中国人留学生)



●高知大生 (中国人留学生)

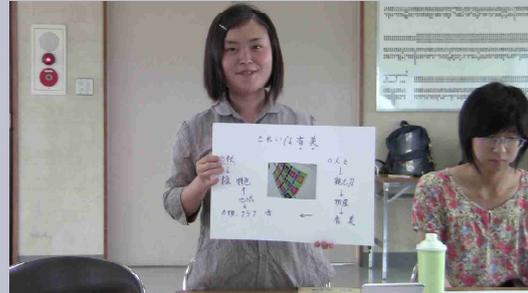
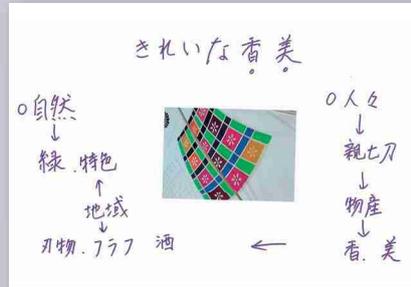


地場産業インターン 報告映像

電子文書版の場合画像をクリックすると動画が始まります。(音声にご注意下さい)

大学生の発表資料

●高知大生 (中国人留学生)



●高知大生 (中国人留学生)



●高知大生



●高知工科大生



収支決算書

(1) 収入の部

項目	予算額	決算額	差引増減額	内 訳	摘 要
助 成 金	500,000	500,000	0		香美市地域づくり 振興助成事業費助成金
NPO法人FUSE	234,000	214,717	-19,283		自己資金
合 計	734,000	714,717	-19,283		

(2) 支出の部

項目	予算額	決算額	差引増減額	内 訳	摘 要
使用料及び賃借料	167,000	92,600	-74,400	10,000	プロジェクター・スクリーン レンタル料
				82,600	商工会使用料(7日分)
旅 費 交 通 費	289,000	77,760	-211,240	15,000	バスチケット
				28,200	宿泊費 (民泊3人×2泊×4,700)
				7,200	ライダーズイン (3人×1泊×2,400)
				27,360	べふ峡温泉 (3人×1泊×9,120)
消 耗 品 費	18,000	14,586	-3,414	2,890	名刺カード
				1,050	名刺カード
				7,710	USB3本
				2,936	色紙等
印 刷 製 本 費	100,000	429,771	329,771	6,771	写真代
				423,000	印刷製本費 (実施報告書・映像DVD付)
報 償 費	80,000	60,000	-20,000	20,000	ハチロー染工場
				20,000	上村鍛造所
				20,000	松尾酒造
委 託 料	80,000	40,000	-40,000	40,000	フィルムアーツ (映像撮影指導)
合 計	734,000	714,717	-19,283		

- ・ 稲荷祭りが中止になったのと、地場産業インターンシップが1日となった関係で、予算が大幅に余ったが、映像データ付の報告書の見積りが甘く、結果的には相殺された。
- ・ 大学生の移動はバスを考えていたが、関係者のご厚意で自家用車を出して頂けた日も多く、交通費も見積を下回った。
- ・ 合同報告会は、大学生の日程を合わせることができず、断念した。

当初見積の根拠

会場費

八王子夏祭り	和室	12,000×10日	
稲荷祭り	小ホール	4,450× 9日 + 大ホール	8,350×1日
湖水祭り	第1会議室	2,940×10日 + 第2会議室	2,730×1日
地場産業	和室	12,000×10日	
合同報告会	大ホール	12,500	

- ・ 合計したものを、2で割って概算を算出
- ・ 交通費は、バス代、香北町まで片道540円、物部町まで片道940円で算出
- ・ 宿泊費は1泊4700円で算出
- ・ 食費は、宿泊時以外は大学生の自己負担とした。

●インターンシップ導入の意義

今回、香美市で初めてのインターンシップを実施したが、いくつかの課題はあるものの、地域活性の一つの方法論として、非常に有望な可能性を感じることができた。

夏祭りに関しては、これまで毎年同じメンバーで、マンネリ化した議論で会議を行っていたが、そこに大学生が入るだけで、いつもとは違う新鮮な雰囲気ですることができた。また年々青年部のメンバーが減少する中、マンパワーの面で、色々と壁にぶち当たっていたが、大学生が自ら主体となって、アイデアと労務を進んで引き受けてくれたので、非常に助かった。加えて、昨年手伝ってくれた学生が、今年も無償で参加してくれて、我々社会人と学生の間を取り持ってくれたこともありがたかった。

地域活性を考えると、人口減で、地域の担い手が少なくなっていく中、アイデアと労務を誰が引き受けるかという点は、非常に難しい問題だが、その2つを同時に解決してくれるのが、大学生ではないかと思う。

●3つの課題(スケジュール調整、コーディネーター、人件費)

今回、やってみるまで分からなかった課題としては、大学生とのスケジュール調整である。大学生の本分は大学で勉強することである。しかし、地域の実情は、大学生のカリキュラムに合わせて日程(例えば祭り)を動かすことはできない。大学生の授業を優先し、空き時間でお手伝い頂くとすると、細切れのスケジュールの中に、やらなければならないことを詰め込んでいく必要がある。

大学のカリキュラムを事前に把握し、大学生が授業を休むことなくインターンシップに参加してもらうには、大学とのスムーズな連携、大学生との親密度などがポイントになってくる。

また地域に大学生と地域住民の間に立って動けるコーディネーターの存在が不可欠であると思われる。今回は、地域の実情を知る香美市商工会指導員2名と、青年部長にコーディネーターの役割を果たして頂いた。

資金的には、香美市よりの助成を受けたが、コーディネーターへの人件費などは、全くお支払できておらず、継続的な取り組みにするためには、人件費をどう確保するかも解決せねばならないと思う。

●コーディネーターについて

コーディネーターの役割は以下のようなものである。

- 地域に大学生を入れる下準備。地域への説明、協力要請。インターン内容の作成。

↳ (地域での合意)

- 大学側の地域への希望など意見交換。学生募集の要請。成績評価・保険などの確認。

↳ (大学との連携)

- 参加大学生の希望をきちんと聞き取る。壁にぶち当たった時の相談相手。

↳ (大学生との信頼関係)

- 大学生に会議などの時間と場所を連絡する。大学生の希望と、地域の要望とのマッチング。

↳ (事務局機能・マネジメント機能・学習支援機能)

新聞に、大学関連予算削減の記事が掲載されることがあります。大栃高校の閉校を昨年3月に経験した香美市ですが、就学人口は全国的にも益々減少していくことが予想されます。大学の淘汰再編もこれから耳にする機会が増えるでしょう。人口80万を切った本県には3つの大学があり、これまで以上に「地域にある大学の存在意義」を中央に届ける必要性が高まっているように思います。

香美市は、大学の英知を地域に生かす取り組みをこれまでもやってきました。さらに本年度の大学生とのインターンシップを一つのモデルとして、今後も色々な事例が生まれるのではという期待感を持ちました。地域の方々が想像以上に親身になって、ご協力くださったからです。この場をお借りしまして、関係者の皆様に改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

2011年 2月

NPO法人 FUSE
依光晃一郎

著作権の関係から、BGMは消去しておりますが一部音声が入っています。ご了承ください。

●八王子夏祭り映像 Aチーム

録画時間：3分25秒
 作成者：高垣奈生子
 大山 喜一
 三島 茉莉
 宮崎 彩子
 BGM：TUBE あー夏休み



インターン
 シップ開始!!!!

●八王子夏祭り映像 Bチーム

録画時間：3分9秒
 作成者：岡村 沙織
 新谷 裕也
 橋田 侑亮
 宮崎ゆうき
 BGM：Whiteberry 夏祭り



●湖水祭り映像

録画時間：4分50秒
 作成者：谷口 弘明
 廣瀬 匠
 深瀬 健弘
 BGM：井上陽水 少年時代



奥物部町と湖水祭

●インターン報告会 オープニング映像

録画時間：4分26秒
 作成者：NPO法人FUSE 依光晃一郎
 BGM：青西高嗣 "AO" corner



心からお礼申し上げます。

高知工科大学 社会システム工学科 教授 末包 厚喜 様
高知工科大学 社会システム工学科 准教授 坂本 安祥 様
高知工科大学 フィルムアーツの皆様

高知大学総合教育センター・大学教育創造部門 准教授 立川 明 様
高知大学コラボレーション・サポート・パークの皆様

香美市商工会 門田 貴司 様
香美市商工会 中井 貴 様
香美市商工会青年部長 関田 瑞穂 様

上村鍛造所 上村 芳雄 様・上村健太郎 様
松尾酒造株式会社 代表取締役 松尾 禎之 様
有限会社ハチロー染工場 代表取締役 三谷 隆博 様

制作著作：NPO法人FUSE (ヒューズ)
代 表：依光晃一郎 (よしみつこういちろう)
住 所：〒782-0051 高知県香美市土佐山田町楠目446-2
E-mail：ky-adamy@xc4.so-net.ne.jp
U R L：http://www.fusing.jp/

